

NEURIG

Amp & Effects Neural Modeler for Guitar



クイックツアー

製品に関するソフトウェアや、ドキュメント（取扱説明書など）は以下の Web サイトでご覧いただけます。



zoomcorp.com/help/neurig

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください。

© 2026 ZOOM CORPORATION

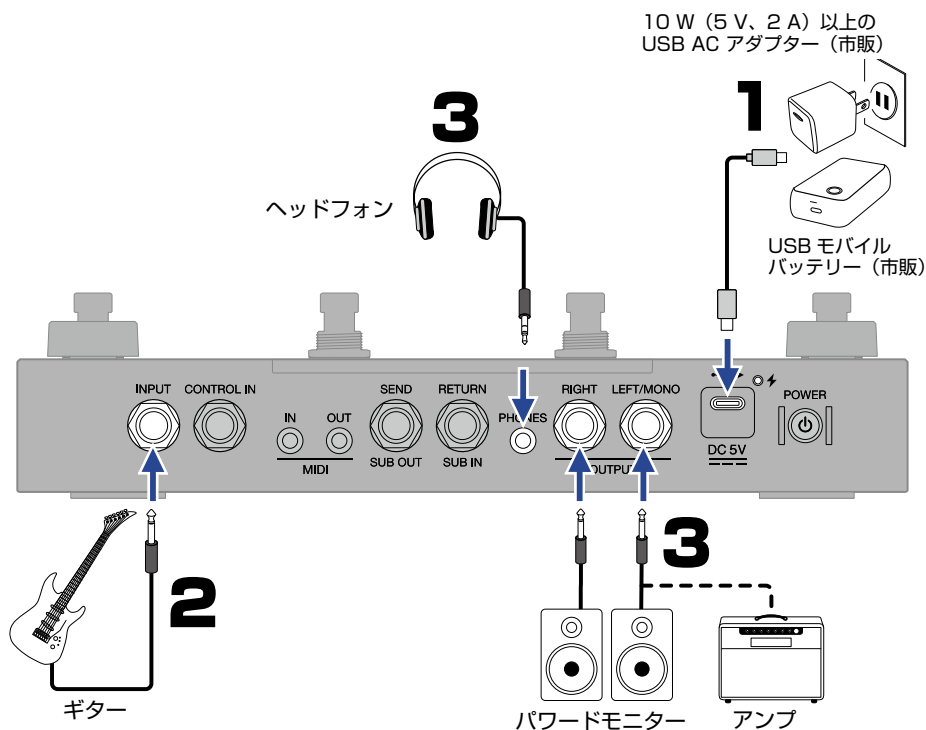
本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

本マニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

白黒端末では正しく表示できません。

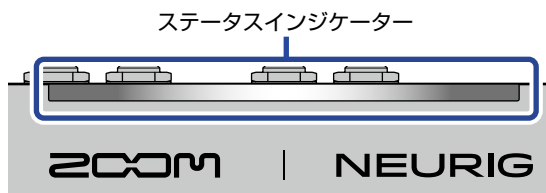
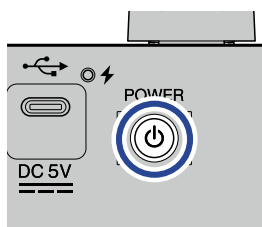
機器を接続する



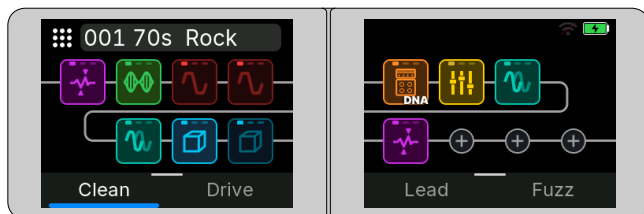
ノイズの発生や故障を防ぐために、パワードモニターやギターアンプは接続が終わってから電源をオンにしてください。

電源を入れる

ステータスインジケーターが白色に点灯するまで、本体背面の電源キーを押す



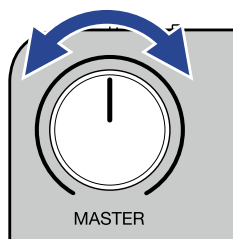
本体上部のステータスインジケーターが点灯し、ホーム画面が表示されます。



電源を切るときも、ステータスインジケーターが白色に点灯するまで電源キーを押してください。ステータスインジケーターが消灯し、電源が切れます。

初期設定では、操作をしない状態で 10 時間経過すると自動的に電源が切れます。
常に電源を ON にしたい場合は、電源の ECO モードの設定を「Off」にしてください。設定について詳しくは、「オペレーションマニュアル」の「ECO モードを設定する」を参照してください。

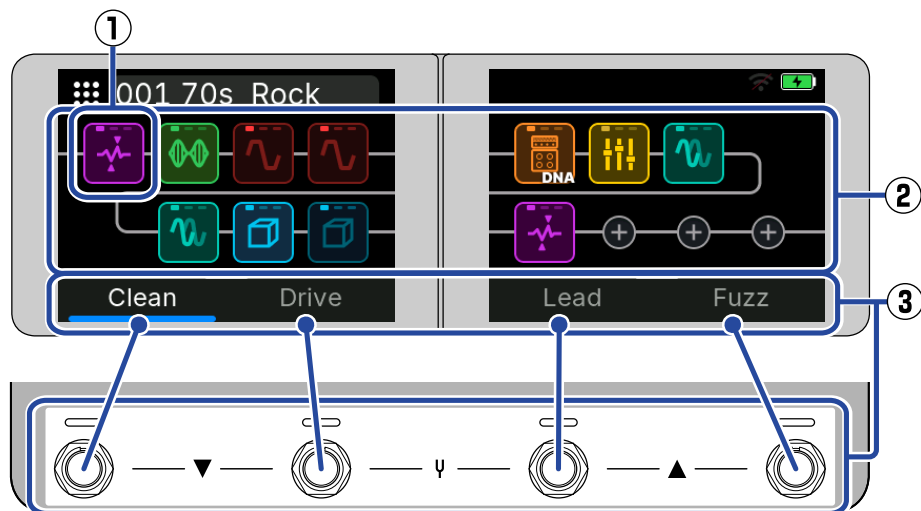
■ 全体の音量を調節する



NEURIG のしくみ

下図の①・②・③をまとめて「リグ」と呼びます。

1 つのリグには最大 14 個のエフェクトやアンプを配置できます。リグは 200 個記録できます。NEURIG にはプリセットのリグが用意されています。



- ① エフェクトやアンプの種類
- ② エフェクトやアンプの並び順
- ③ 各エフェクトの ON/OFF やパラメーターの状態を選択

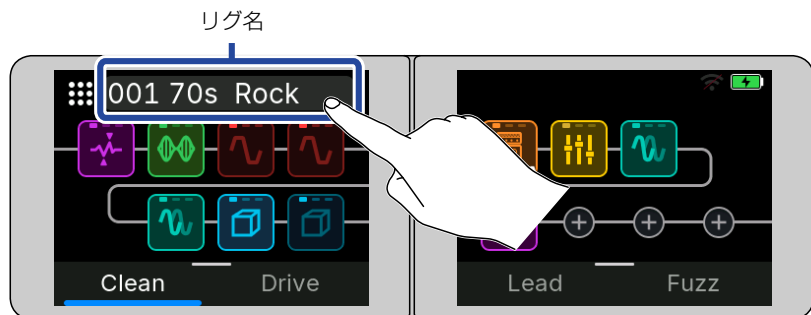
リグを切り替えて演奏する

たとえば、曲ごとに音作りを変えたいときなどに、曲に合わせてリグを切り替えます。

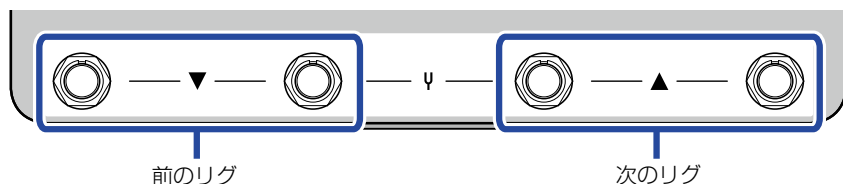
リグを切り替える

以下の方法があります。

- ・ リグ名をタップして表示されるリグリストから選択



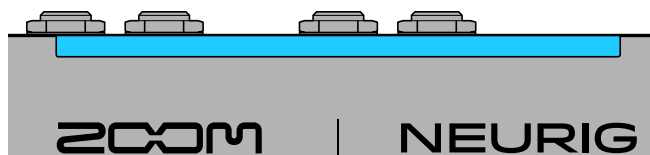
- ・ 2つのフットスイッチを同時に押して、前／次のリグに移動



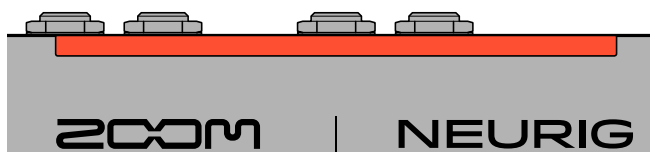
リグモード

リグには「プログラム」と「ストップ」の使い方があり、設定はステータスインジケーターの色で判別できます。

プログラムモード



ストップモード



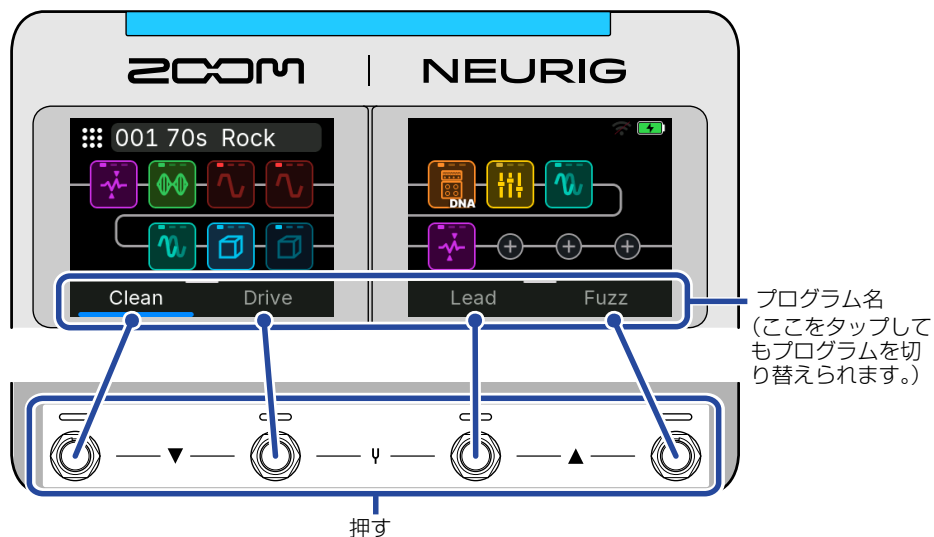
プログラムを切り替えて演奏する（プログラムモード）

プログラムモードに設定したリグでは、各フットスイッチに複数のエフェクトの ON/OFF やパラメーターの状態をまとめて登録しておき、瞬時に呼び出せます。

たとえば、フットスイッチの 1 番左にはクリーンな音を、2 番目には歪んだ音を割り当ておけば、曲の展開に合わせて足元で切り替えられます。

プリセットのリグには、あらかじめプログラムが設定されています。

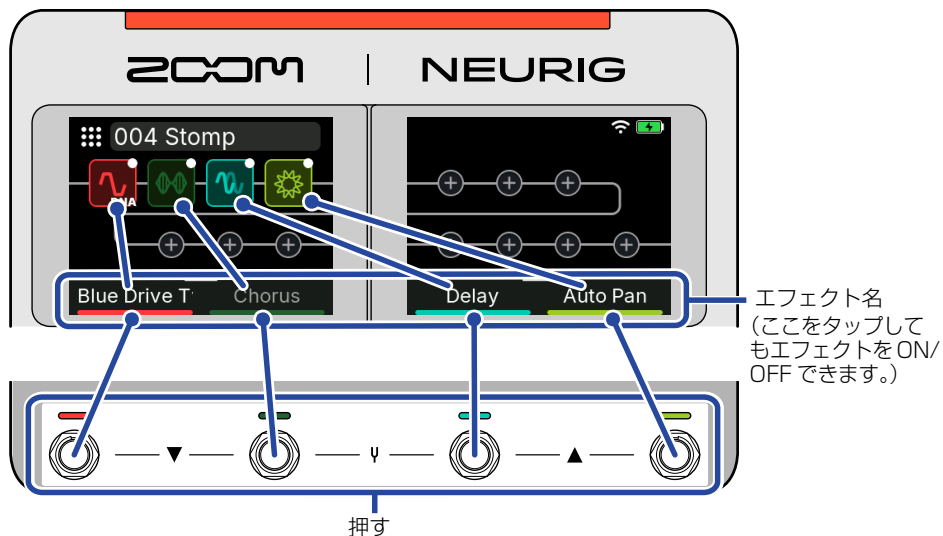
(以下の図は例です)



エフェクトの ON/OFF を切り替えて演奏する (ストップモード)

ストップモードに設定したリグでは、各フットスイッチに 1 つずつエフェクトを登録できます。フットスイッチを押すごとに、そのエフェクトの ON/OFF が切り替わります。

たとえば、ソロのときにだけディストーションを ON にする、といった使い方ができます。ストップモードのリグは、プリセットで用意されています（以下の図は例です）。

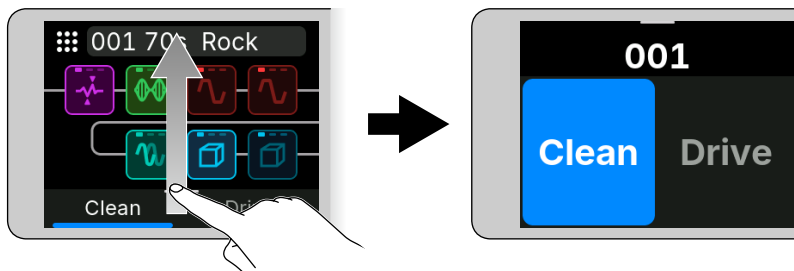


フットスイッチ上のインジケーターとエフェクト名の下線、エフェクトアイコンは同じ色になります。

■ ステージビュー画面

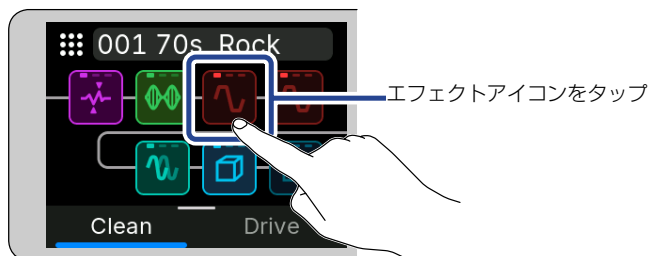
画面下部から上にスワイプすると、プログラムやエフェクト名が画面全体に表示されて見やすくなります。

元の画面に戻すには、画面上部から下にスワイプします。

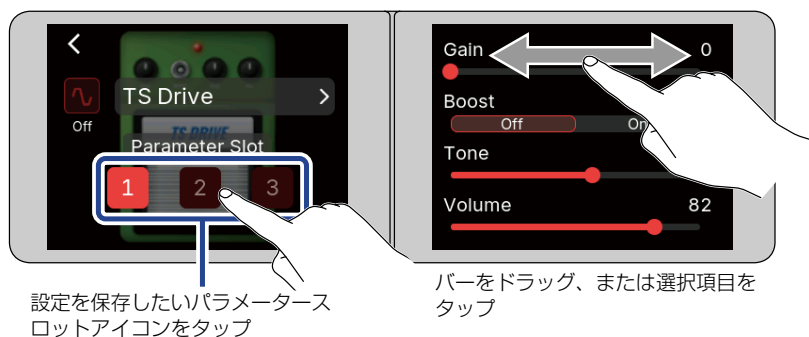


エフェクトを調節する

1

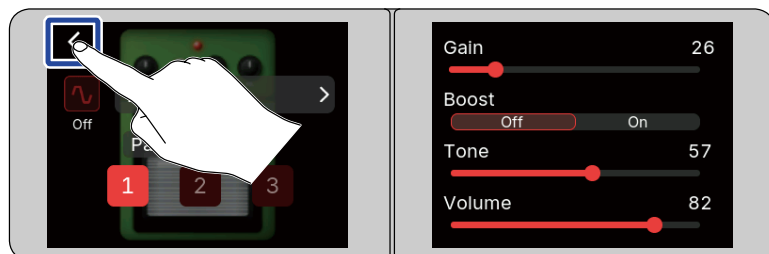


2

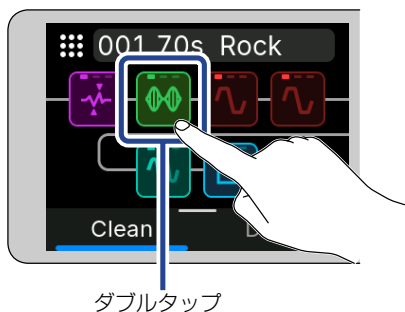


ストップモードではパラメータスロットは表示されず、この操作は不要です。

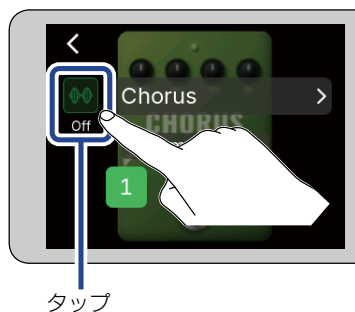
3



エフェクトを ON / OFF する

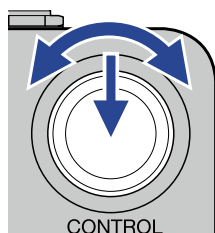


または



■ CONTROL ノブによる操作

画面のタップやドラッグなどによる操作以外に、CONTROL ノブで操作することもできます。

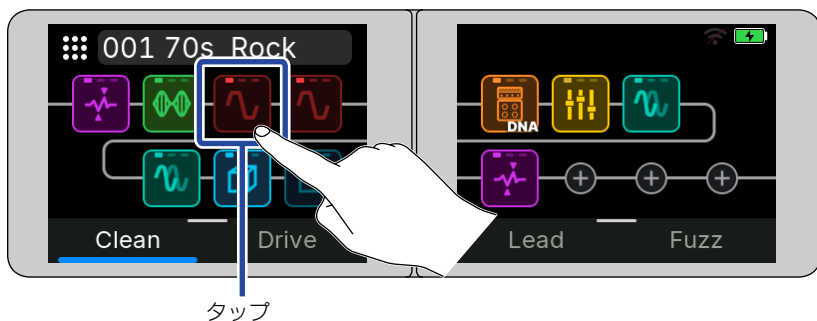


- ・ 回す：項目の選択・値の調節
- ・ 押す：決定・（決定に伴う）画面の移動

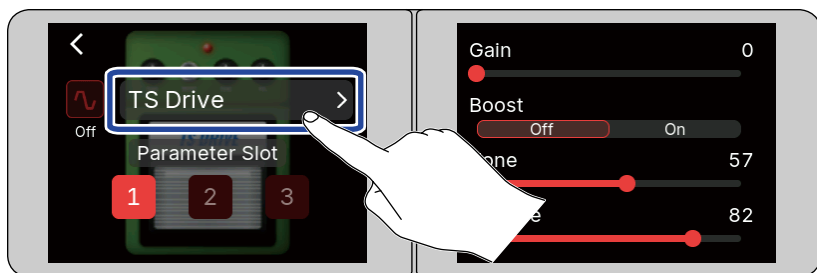
エフェクトを変更する

本機に搭載されているエフェクトの種類については、「zoomcorp.com/help/neurig」を参照してください。

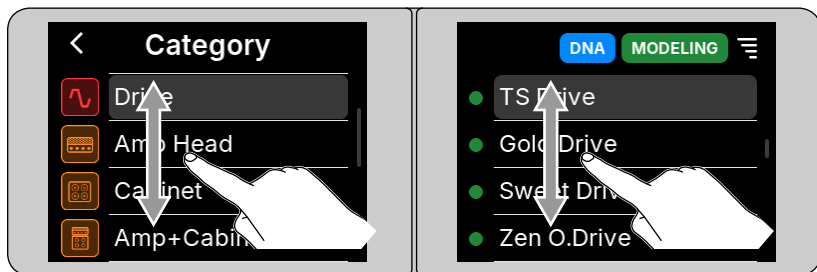
1



2

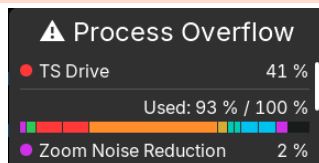


3

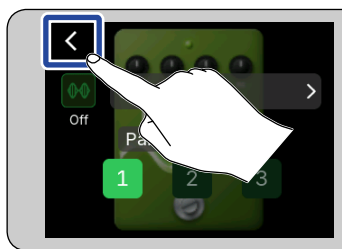
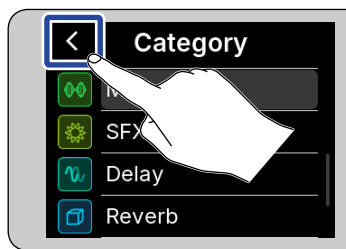


ドラッグで選択して
タップして決定

処理能力の上限を超える項目はグレイ表示になり選択できません。タップすると「Process Overflow」と表示され、リグで使用中の各エフェクトの処理量が確認できます。この場合はいずれかのエフェクトを変更／削除し、100%を超えないようにしてください。

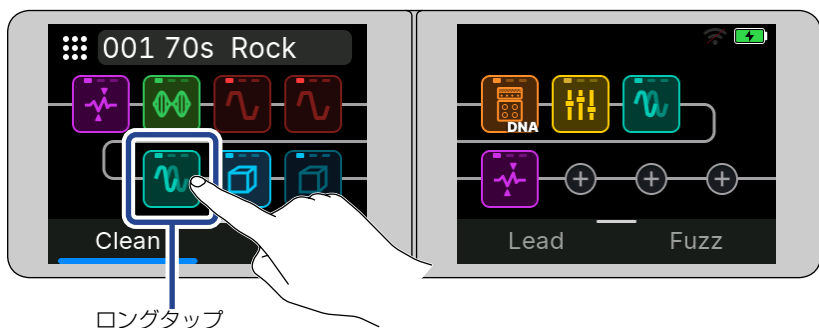


4



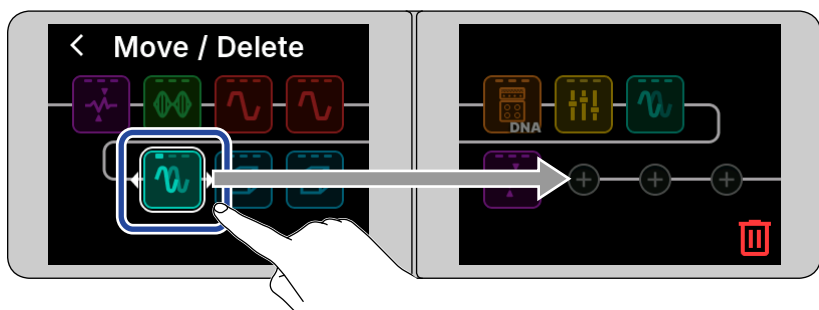
エフェクトの並び順を変更する

1

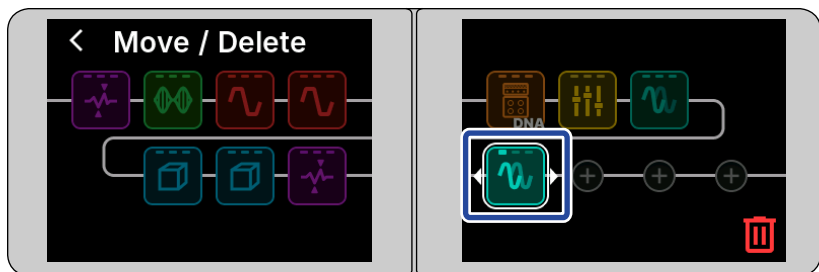


ロングタップ

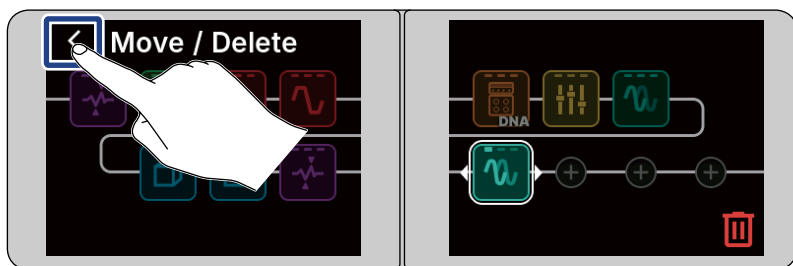
2



ドラッグした場所にエフェクトが移動します。

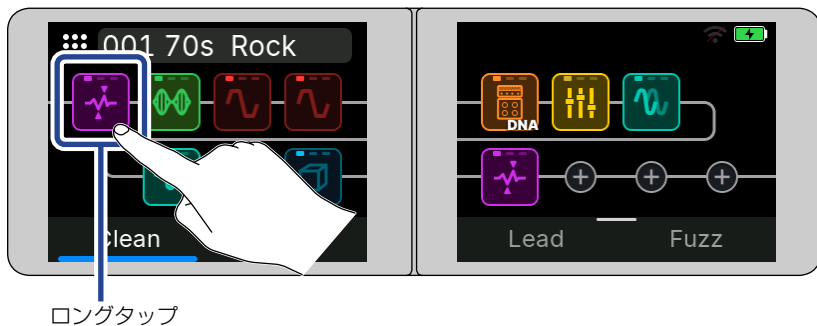


3

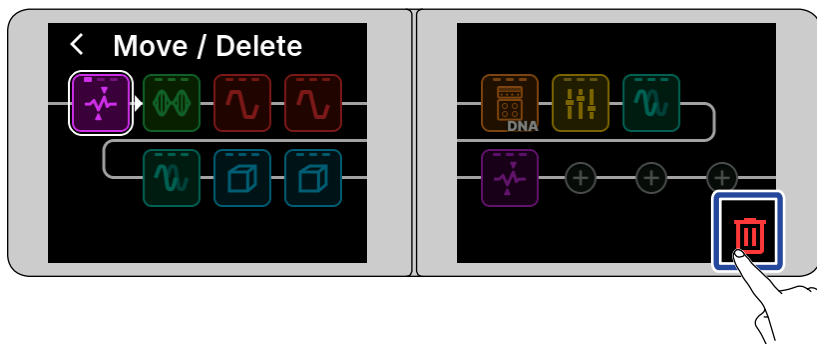


エフェクトを削除する

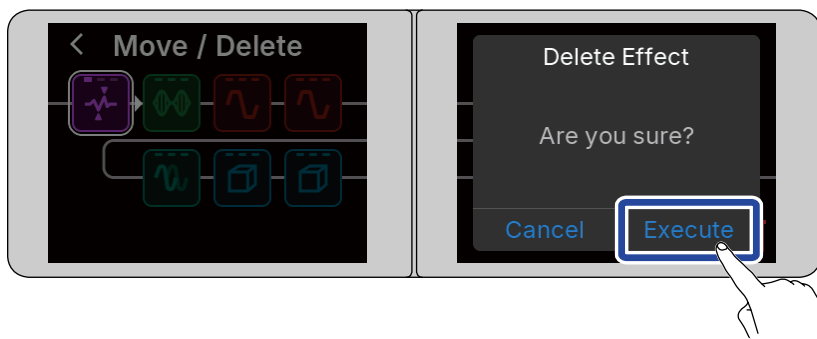
1



2

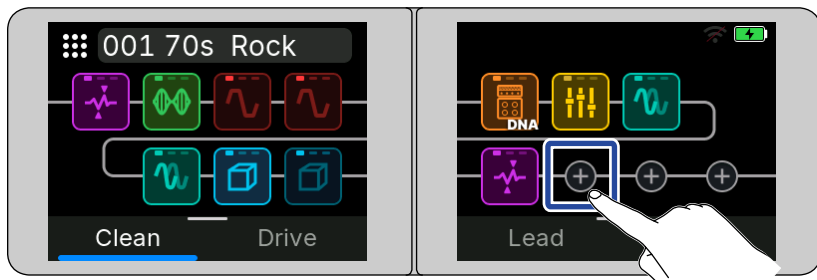


3



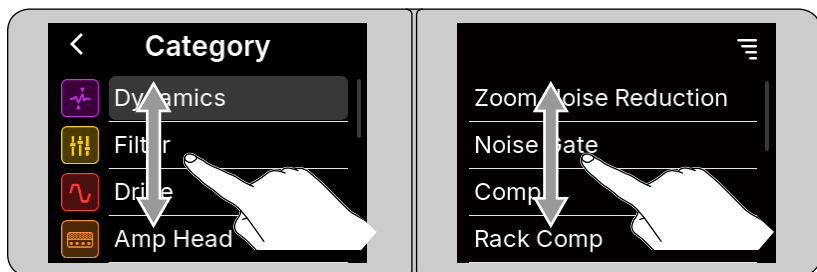
エフェクトを追加する

1



エフェクトを最大数使用している場合は、プラスアイコンは表示されません。

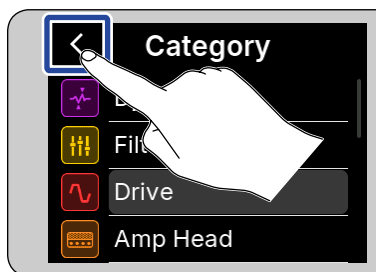
2



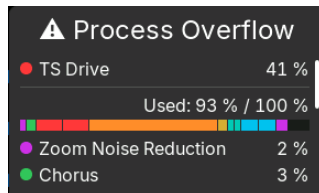
ドラッグで選択して
タップして決定

ドラッグで選択して
タップして決定

3

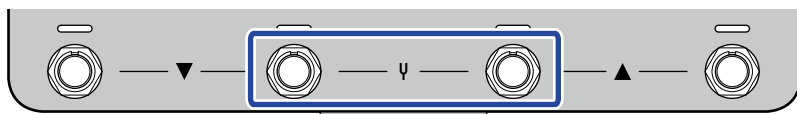


処理能力の上限を超える項目はグレイ表示になり選択できません。タップすると「Process Overflow」と表示され、リグで使用中の各エフェクトの処理量が確認できます。この場合はいずれかのエフェクトを変更／削除し、100%を超えないようにしてください。



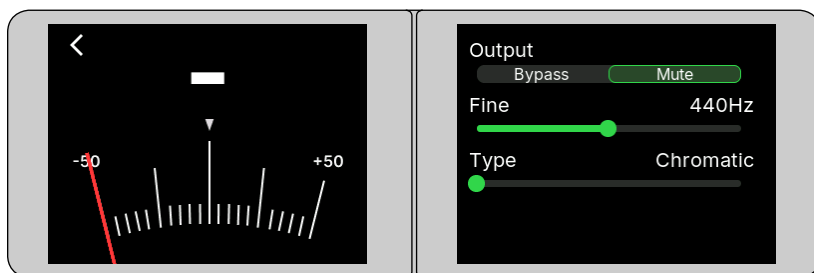
チューナーを使用する

1

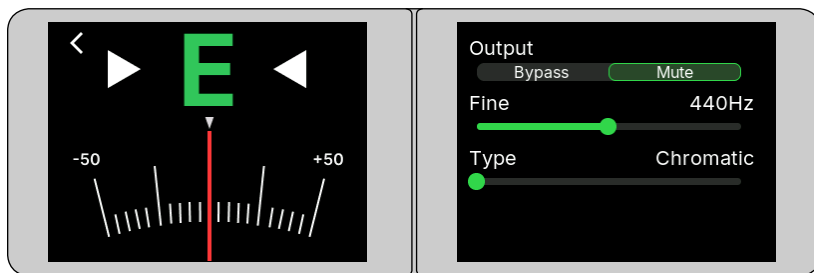


2

チューニングしたい弦を開放で鳴らしてピッチを調節する



最寄りの弦とピッチのズレが表示されます。ステータスインジケーターがズレている位置で赤色に点灯します。

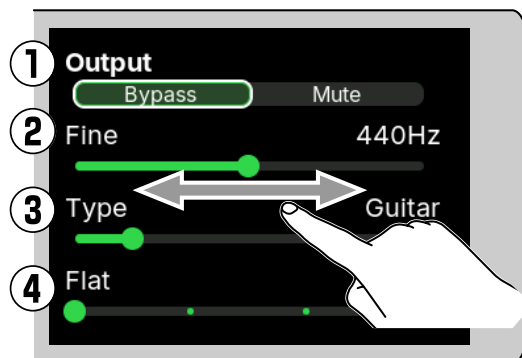


ピッチが合うと、音名が緑色で表示されます。ステータスインジケーターの中央が緑色に点灯します。

3

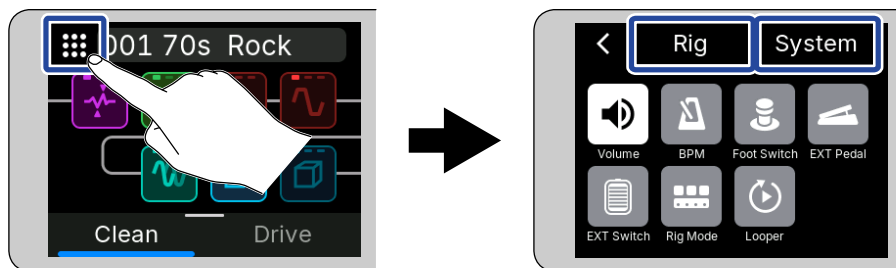
フットスイッチのいずれかを押すか、戻るアイコンをタップしてチューナー画面を終了する

■ チューナーの設定を変更する



① 出力音	Bypass: すべてのエフェクトをスルーして、ギター の原音を出します。 Mute: ギターの音を出しません。
② 基準音	基準とするピッチを変更します。
③ チューナー タイプ	チューナーの種類を変更します。
④ フラット チューニング	すべての弦を通常のチューニングよりも半音 (b x 1)、1 音 (b x 2)、1 音半 (b x 3) 下げた状態 にチューニングできます。 チューナータイプが「Chromatic」以外のときに表 示されます。

メニューを使用してできること



■ Rig メニュー

	リグやプログラムの音量を調節します。		リグのテンポを調節します。
	NEURIG のフットスイッチに機能を割り当てます。		外部ペダルを設定します。
	外部スイッチを設定します。		Rig Mode を選択します。
	ルーパー画面を表示します。		

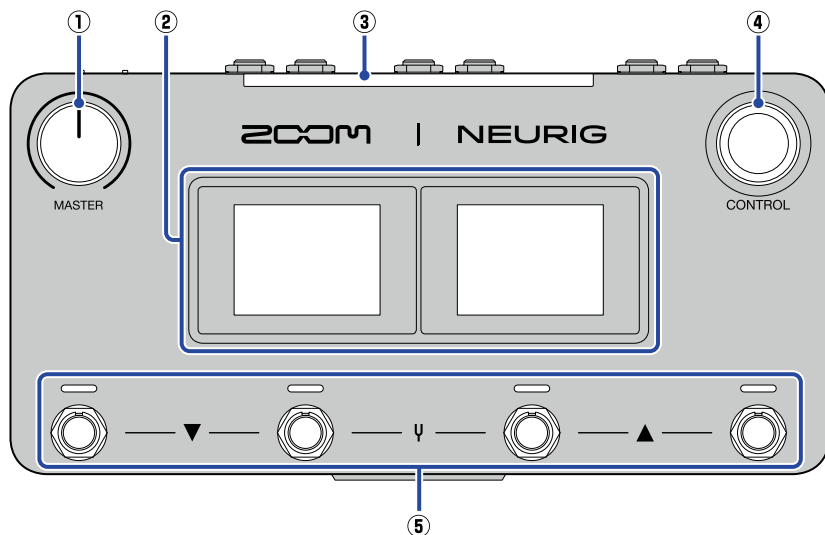
■ System メニュー

	NEURIG の出力音の音質を調節します。		NEURIG の出力端子やセンドリターン端子を、接続する楽器や機器に合わせたレベルに設定します。
	全てのリグに共通の MIDI 設定を行います。		USB に接続したときの設定を行います。
	ECO モードの ON/OFF を切り替えます。		デュアルタッチスクリーンの明るさを調節します。
	ステータスインジケーター／フットスイッチインジケーターの明るさを調節します。		Bluetooth 接続の設定を行います。

 Wi-Fi	Wi-Fi 接続の設定を行います。	 Auto Save	オートセーブ機能の ON/OFF を切り替えます。
 Reset All	工場出荷時の状態に戻します。	 Firmware	ファームウェアのバージョンを確認します。
 Help	NEURIG の最新情報を確認します。		

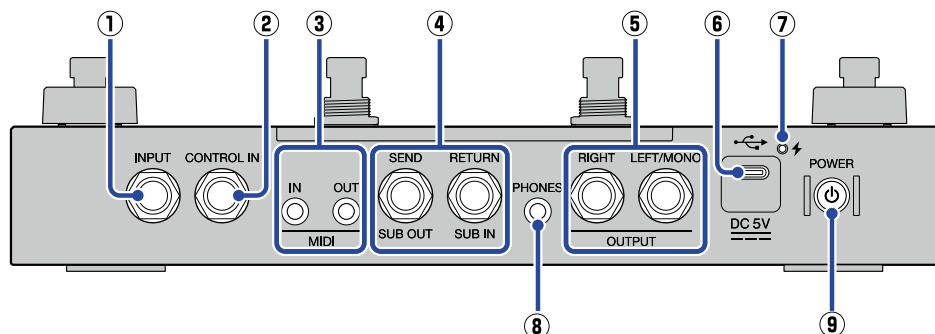
各部の役割

■ 本体上面



- ① **MASTER ノブ**
全体の音量を調節します。
- ② **デュアルタッチスクリーン**
リグ名やリグ内のエフェクト、パラメーターの値などを表示します。
タップ操作でリグやエフェクト、パラメーターの設定が行えます。
- ③ **ステータスインジケーター**
リグモードやチューニングのピッチの状態などを示します。
- ④ **CONTROL ノブ**
回して設定項目の選択やパラメーターの調節、押して決定を行います。
- ⑤ **フットスイッチ**
リグやプログラムの選択、エフェクトの ON/OFF などができます。

■本体背面



① 入力端子

ギターを接続します。

② コントロール端子

エクスプレッションペダル (ZOOM FP02M)、フットスイッチ (ZOOM FS01) を接続して、エフェクトのコントロールなどを行います。

③ MIDI 端子

3.5mm TRS MIDI ケーブルで外部 MIDI 機器と NEURIG を接続し、連携させて使用できます。

④ センドリターン / サブ入出力端子*

・SEND/SUB OUT 端子

エフェクトループとして使用：

外部エフェクターの入力端子と接続します。

サブ出力として使用：

外部出力機器の入力端子などと接続します。

・RETURN/SUB IN 端子

エフェクトループとして使用：

外部エフェクターの出力端子と接続します。

サブ入力として使用：

楽器の出力端子などと接続します。

⑤ 出力端子*

ギターアンプやパワードモニターを接続します。

⑥ USB (Type-C) 端子

USB AC アダプターやモバイルバッテリーと接続して充電します。

パソコンやスマートフォン/タブレットと接続します。

USB バスパワー動作に対応しています。

⑦ 充電インジケータ

充電中に点灯します。充電が完了すると消灯します。

⑧ PHONES 出力端子

ヘッドフォンを接続します。

⑨ 電源キー

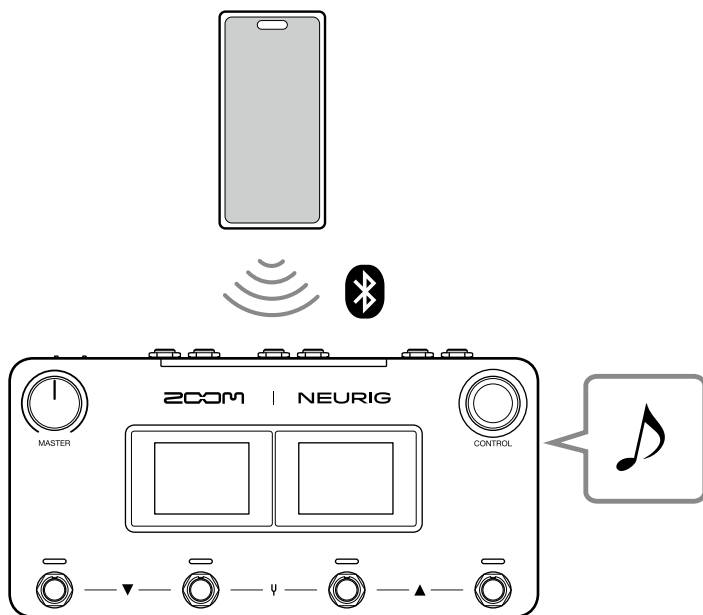
電源を ON/OFF します。

※ Audio Level 設定 (Inst/Line) から、音量を切り替えられます。

その他の機能

Bluetooth オーディオ

NEURIG をスマートフォンと Bluetooth 接続すると、サブスクリプションの音楽や動画サイトの音楽に合わせて、ギターを演奏することが可能です。



故障かなと思う前に

問題	解決方法
電源が入らない	充電が切れていないか確認してください。
	USB アダプターが 10 W (5 V、2 A) 以上か確認してください。
	USB アダプターを接続しているときは、しっかりと接続されているか確認してください。
音が出ない、または非常に小さい	接続を確認してください。
	マスターボリュームを調節してください。
	リグの設定を確認してください。
	Audio Level の設定を確認してください。
ノイズが多い	チューナーの出力設定が「Mute」になっていないことを確認してください。
	接続方法を確認してください。
	別のシールドケーブルに交換して、ノイズが減るかどうか確認してください。
エフェクトが選択できない	別の USB アダプターに交換して、ノイズが減るかどうか確認してください。
	エフェクト選択時にエフェクトの処理量が制限を超えてしまう場合、ディスプレイに「Process Overflow」と表示され、エフェクト選択ができません。
充電が遅い	USB アダプターが 10 W (5 V、2 A) 以上か確認してください。
リチウムイオン電池の消耗が早い	以下の設定をしていると、消耗が早くなります。 ・ Display の輝度のレベルを高く設定している（ホーム画面左上のアイコン > System > Display）。 ・ LED の輝度のレベルを高く設定している（ホーム画面左上のアイコン > System > LED）。 ・ Audio Level を Line に設定している（ホーム画面左上のアイコン > System > Audio Level）。 ・ Bluetooth や Wi-Fi を ON に設定している（ホーム画面左上のアイコン > System > Bluetooth / Wi-Fi）。
電源が切れない	電源が切れなくなったときは、強制シャットダウンを行ってください。ステータスインジケータが消灯するまで電源キーを 10 秒以上長押ししてください。

リチウムイオン電池について

- 本体に内蔵されているリチウムイオン電池の充電残量は画面右上の電池アイコンで確認できます。
- 充電ステータス：充電中は電源キー左上の充電インジケーターが緑色に点灯し、完了すると消灯します。
- 充電時間（電源 OFF 時）：約 3 時間 / 連続稼働時間：約 4.5 時間

充電について

- 充電完了後は、ケーブルを挿したまま長期間放置しないでください。
- リチウムイオン電池を発熱、破損、劣化させる原因になるおそれがあるので、周囲温度が 5 ℃～ 35 ℃の範囲で充電してください。
- 長期間使用しない場合も、リチウムイオン電池の劣化防止のため 3 ヶ月に 1 回は充放電を行ってください。
- その他、リチウムイオン電池の取り扱いについては、「電池についての安全上の注意」の内容に従ってください。

USB Type-C は、USB Implementers Forum の商標です。

Wi-Fi® は Wi-Fi Alliance の登録商標です。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ズームはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

文中のイラストおよび表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

zoomcorp.com